



編集雑記

既刊案内 (特集・主要記事)

[11月号]

◎[シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.48]東洋大学理工学部 応用化学科 准教授 井坂和一氏を訪ねて アナモックスプロセスで大きな成果 大学ラボに30基の多彩な反応槽…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎建設業の人材確保・育成に向けた取組を進めています～国土交通省・厚生労働省の令和3年度予算概算要求の概要～…国土交通省 ◎令和2年度(2020年度)建設投資見通し…国土交通省 ◎防災情報サイトを一望できる「防災ポータル」をリニューアル!…国土交通省 ◎建築物リフォーム・リニューアル調査報告(概要)(令和2年度第1四半期受注分)…国土交通省 ◎「建築物における電気設備の浸水対策ガイドライン」～洪水等の発生時における機能継続に向けた対策を提示～…国土交通省 ◎上野トイレミュージアムの完成について…東京都建設局 ◎冬季の省エネルギーの取組について…省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議決定 ◎[明日への道標]当然のことをしただけ～杉原千畝 命を救ったビザ～…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎[東京ブラリルポ]小江戸の川越を訪ねて…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎[特別連載]平成を偲ぶ パロディ狂歌集(19) 一平成一人百首…弁護士 野平大魚 ◎地域未来牽引企業に選定されました…(株)ミナミサワ 代表取締役 南澤宏一 ◎[フォトレポート]新・撮った写真が5万枚!?…IDE研究所 いでこうじ ◎[数遊びその19]おもしろ脳トレ講座…加藤千賀 ◎建築着工統計[2020年8月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

[12月号]

◎[シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.49]東京工業大学 環境・社会理工学院准教授 吉村千洋氏を訪ねて 水域生態系の機能をキーワードに、多様な取り組み…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎建設業許可業者数調査の結果について～建設業許可業者の現況(令和2年3月末現在)～…国土交通省 ◎「社会資本整備審議会住宅地分科会 中間とりまとめ」を公表…国土交通省 ◎「建設リサイクル推進計画2020～「質」を重視するリサイクルへ～」の策定について…国土交通省 ◎「産業技術ビジョン2020」を取りまとめました…経済産業省 ◎災害に強い官公庁施設づくりガイドラインを策定…国土交通省 ◎「日本の国立公園めぐりスタンプラリー」アプリのリリース…環境省 ◎新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金の申請期限を見直します…厚生労働省 ◎東北学院大学名誉教授 石橋良信氏 コロナ禍で断たれた「第三の人生」の再スタートに向けて もう1度、衛生・水道分野での貢献を目指す…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎[明日への道標]苦悩を突き抜けて歓喜へ～職業音楽家 ベートーヴェン～…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎[東京ブラリルポ]鳥根県奥出雲の八川を訪ねて…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎施工性に優れた「軽量配管システム」の開発と普及取組について…JFEスチール(株) ◎〈トヨタとLIXILが共生社会に貢献〉車いすでの外出の可能性を広げる移動型バリアフリートイレ「モバイルトイレ」を共同開発…(株)LIXIL ◎[特別連載]平成を偲ぶ パロディ狂歌集(20) 一平成一人百首…弁護士 野平大魚 ◎[フォトレポート]新・撮った写真が5万枚!?…IDE研究所 いでこうじ ◎建築着工統計[2020年9月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

現代人にとって前代未聞の出来事も歴史を遡ると同様の事態が少なからず起きている。感染症の爆発的拡大も例外ではない。幕末の長崎では来航した黒船からコレラが発生し、またたく間に全国に波及した。江戸では東海道五十三次の浮世絵で有名な歌川広重も犠牲になり、伝染病による政情不安で討幕の気運が高まったといわれている。

わたしはイギリスの歴史家E・H・カーの著作によって歴史を学ぶことの大切さを学んだ。新型コロナウイルスの感染拡大に際してもまず最初に疫病の歴史を調べてみた。カーは『歴史とは何か』で「歴史とは過去と現在の対話である」と記している。歴史を紐解き、失われた過去を追体験することで貴重な教訓を発見することも少なくない。

物理学者の寺田寅彦は関東大震災に際し、過去の自然災害の教訓を忘れ去ったことが火災などの大惨事につながったと警鐘を鳴らしている。随筆の名手である寺田は『天災と国防』で「この健忘症に対する治療を常々怠らないように」と政治家たちを痛烈に皮肉った。『科学上の骨董趣味と温故知新』では科学の進化にも温故知新は欠かせないと過去を疎かにする者を戒めている。

中国の古典『論語』に由来する温故知新は本来、冷たいものを温めなおして味わうことだという。「故きをたずねて新しきを知る」と共通する語意として『三国志』では「明鏡は形を照らす所以、古事は今を知る所以」という故事成語も伝えられている。感染症による憂鬱な時代もやがて未来への糧となる再生の日が来るだろう。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第374号

令和3年1月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884